

OS PROJECTOR LUXOS LUXOS

LP-300XG1

LP-200FH1

LP-300SV1

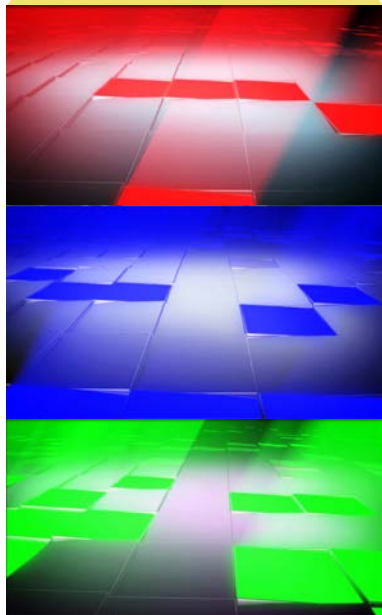


※ルクソスは、オーエスエムの登録商標です。

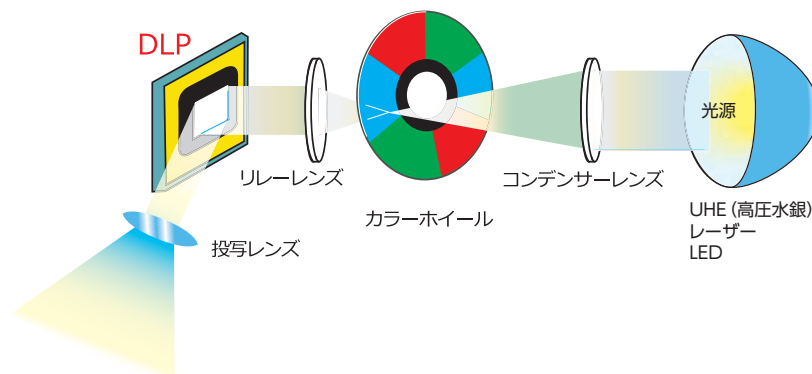
PROJECTOR

DLP

DLPチップ



DLPとは、デジタル・マイクロミラー・デバイス (DMD™) と呼ばれる、可動する極小のミラーが入ったチップセットのことです。DMD™は1秒間に数千回というスピードで、角度を切り替えられて、ミラーに当たった光を反射して画像を再現します。



- 白色光は、毎分3600回以上の高速で回転するカラーホイールを通過することにより、RGBの光に分色され、DLPチップで投写レンズに時分割で反射されます。2倍速、3倍速と言われるのは3600回転を基準にしています。
- ミラーひとつが1ピクセルに当たります。この狭い面積の敷き詰められたマイクロミラー同士は間隔が狭く、シームレスな画像を提供します。
- ミラーは、フレーム毎の映像信号に従い、一つひとつを角度を変えることにより、スイッチのオン・オフをするようにR/G/Bそれぞれの光を時分割で反射します。左図はイメージです。
- DLP方式は動画の応答性が良く、高いコントラスト比を得ることが容易です。
- DMD™は光を直接反射するので、時間経過による画像の経年劣化が少なく、光源寿命まで長時間高画質を保ちます。
- 製品により、ホイールは光の三原色のR/G/B、補色を入れたR/G/B/Y/M/C、明るさを重視した透明 (W) を入れたものなど、様々なバリエーションがあります。

0.66型 4K UHD用
DLPチップ
(2716×1528)
約415万枚のミラーが敷き詰められています。

